

「好奇心」

いつも何か新しいことを経験したい。そういう好奇心を持つと毎日が楽しくなる。無謀だと人から言われても、自分なりのやり方で試験的にやってみる。考えてばかりいないで、恐れず挑戦する。そういう能動的な態度で行動しているうちに新しい発想が湧いてくる。

(いのちの言葉 日野原 重明より)



ふわふわの銀色の毛に覆われたつぼみをつけ、春の訪れを待ち望むように咲くことから「望春花」の名もある白木蓮が、大きな純白の花を咲かせ始めました。

暖かい日には、子どもたちは小さな春を探しに散歩に出かけています。小さな花や虫などの自然に親しみ、移り変わる自然に触れたり、見つけた葉っぱや小石などを握りしめポケットにしまう姿も見られます。見つけた時の喜びや嬉しさ、宝物にしたいという気持ちを大事にしていきたいと考えています。

好奇心は何歳になっても脳を活性させ、成長させてくれるそうです。「どうして?」「何でだろう」と興味を持ち「面白そう」「やってみたい」「楽しい」と心がワクワクすることで吸収できることも増えていきます。また、関心があることに向かうことで、新しい世界を知ることが出来、様々な物を見たり聞いたり、感じることで心が刺激されていきます。そんな経験がたくさん出来るよう感動を共有したり、共に考えたり、子どもの素直な好奇心や探究心を伸ばせるよう日々を大切にしていきたいと思っています。本年度も残りひと月となりました。保護者の皆様にはご理解、ご協力を頂きましたこと深く感謝いたします。ありがとうございました。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

3月聖句

わたしたちは世の終わりまで、
いつもあなたがたと共にいる。

3月主題

「だいすき」0歳 1歳

- ・1人ひとりの成長を神様に感謝する。
- ・大きくなったことを喜ぶ。
- ・外に出て春を見つける。



～0歳児 mer(海)組・1歳児 terrie(大地)組の子どもたちの姿～

暖かな陽射しに春の訪れを感じ、心地良い季節となりました。

自我が芽ばえ、自分でやりたい!という場面が増えるようになり、ズボンを一糸懸命上に引き上げ穿こうとする様子や石鹸を手に付け「ごしごし」と洗う姿もあります。また、口を拭いた後はタオルをくるくると丸め、ケースの中に入れてたり、使い終わったコップなどを袋に入れてたりと少しずつ身の回りのことが出来るようになっていきます。子どものやりたいという気持ちと出来た事への嬉しさや誇らしさを大切に、進級への一歩へと繋げていきたいと思っています。

保護者の皆様、ご理解とご協力本当にありがとうございました。子どもたちの気持ちを受けとめ、寄り添いながら4月からも安心して過ごせる様配慮していきたいと思っています。



	月	火	水	木	金	土	日	
3月の予定表					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12 誕生日会	13	14	15 身体測定	16	17	
	18	19	20	21 春分の日	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
	31	◎入園式は4月1日(月)です。 級に向け、ご準備いただくものは後日詳細をお知らせします。						◎進

